

「スギツチ」クリスマスツリー出現

今泉自治会が設置、点灯期間は来月25日まで(予定)

市営薬師山スキー場のゲレンデに11月15日、光で飾られた「スギツチ」のクリスマスツリーが現れ、国道7号線を走るドライバーらの目を引き付けました。

薬師山は冬季、スキー場として多くの家族連れや小学校のスキーの練習会場などでにぎわっていますが、地元今泉自治会では雪の降らない期間にも、薬師山やその周辺一帯を地区住民や今泉地区を訪れる人に親しんでもらおうと、今年から薬師山の登山道整備や山腹へのコスモスの植栽を実施、一帯の環境整備に取り組み、この夏には、ゲレンデ中腹の雑草を刈り込んで秋田わか杉国体のキャラクター「スギツチ」を造形、わか杉国体のPRにも一役買っています。



薬師山の中腹に現れたスギツチのクリスマスツリー
下側には小さなスギツチも

本物の「スギツチ」が登場

合川支所玄関前に設置

本物の杉で作られた秋田わか杉国体のマスコット「スギツチ」が11月6日、合川支所の玄関前に設置され、来庁する市民を出迎えています。

この「杉のスギツチ」は、桜井正一さん(下杉)が間伐材の杉を利用し、約2週間かけて制作したもので、桜井さんは「地元開催の国体に何か協力できれば」と、この杉のスギツチを考案。胴体は木の枠にスギの葉を差し込み切りそろえ、目はソフトボール、足は杉の木、その足にはお風呂用のスリッパを履いている身長150cmのスギツチです。

松岡合川支所長が「市民の皆さんに広く国体をアピールし、国体を盛り上げていきたい」とお礼を述べました。



合川支所玄関前に設置されたスギツチ



岸部市長に寄付金の目録を、三澤教育長に「トンボ」を手わたす(左)小笠原工務店の小笠原寿専務

小中学校に「トンボ」を寄付

エイジレスライフ実践者及び社会活動参加活動事例

(左)小笠原工務店の小笠原寿専務らが11月13日、市役所を訪れ「小中学校のグラウンドで使つて」と、野球場などのグラウンド面をならす木製レーキ(通称「トンボ」)100本を寄贈しました。また合わせて、11月5日に行つた同社と協力事業者の組織「木友会」(礎会)によるイベントでの収益金のうち4万円を寄贈、市長に目録を手わたしました。

市役所を訪れたのは、小笠原専務と同社社員、協力事業者の丸徳建材、古河林業の関係者4人。

目録を受け取つた岸部市長は「大変ありがたい。市内の小中学校21校に設置し、活用させていただきます」と、お礼を述べました。



地域の方々を招いて開催された浦田っ子祭り

収穫に感謝して

市立浦田小学校「浦田っ子祭り」

浦田小学校に隣接する畑で収穫した野菜を児童らが料理し、地域の方と共に味わい交流を深める浦田っ子まつりが11月11日、同校で行われました。

この日児童たちはカレー・おでん・かぼちゃのホットケーキ・大学いもを料理し、児童たちが模擬店で「奥さん、買いに来てくださいよ」など寸劇でPR。

児童を代表し柏木聡子さんが「4月の苗植えから収穫の10月まで全校児童みんなで力を合わせて頑張った。地域の人たち、おじいさんおばあさんが手伝つてくれて立派な作物ができた。感謝の意味を込めて美味しくいただきます」と歓迎の言葉を述べました。

心と心の交流が明るい社会づくり

第14回あいかわ福祉の集い

第14回福祉の集いが11月11日、合川農村環境改善センターで開催され、小中学生の作文発表や市民団体による演劇、チャリティーショーが行われました。

社会を明るくする運動作文コンテストの発表では5人の小中学生が登場。「お年寄りのみなさんとの温かい心と心の交流が、もっと地域や社会を明るくする大切なふれあい」などと発表。

その後、合川にわか劇団が「愛いちりんく昭和夢模様」と題して笑いあり感動ありのオリジナル演劇が披露されました。

午後からは、芸能発表や民謡ショーなどが行われ、ステージを盛り上げました。



5人の小中学生が発表した社会を明るくする運動作文コンテスト

冬に向けタイムを競う

市長杯森吉山ローラースキー大会

第7回北秋田市市長杯森吉山ローラースキー大会が11月5日、阿仁市内の市道荒瀬瀬川線をコースに行われ、小学生から高校生まで128人が参加し、冬に向けタイムを競いました。花しょうぶ園駐車場で行われた開会式で田口阿仁支所長が「日頃の練習の成果を発揮し、冬に向け頑張つてほしい」、阿仁スキークラブの松岡会長は「力を存分に発揮し、冬に備えてほしい」と選手を激励。

競技は小学校4〜6年生の男女が2km、中学校女子が3km、中学校男子が5km、高校女子が5km、高校男子が10kmで行われ、選手たちは沿道の父兄などから声援を受け、紅葉真っ盛りのコースを力走しました。



冬に向け威勢よくスタートする選手